



2024~2025 年度  
大船渡西ロータリークラブ会報  
**七福人**



会 長 山口 徹  
副会長 今野 義也  
幹 事 谷地 保

= 会長指針 =  
笑顔でロータリー

．．． 例 会 記 録 ．．．

3月第2回例会 2025年3月13日(木)

ソング : 我等の生業 ボックス : 16,000 円 (報告者 磐井公洋会員)  
お客様紹介 : 大船渡東高校 IAC 顧問 佐々木まゆみ様 卒業生 赤井爽乃さん 飯田梨乃さん  
本日出席率 : 54.55% 前回修正後 72.73% (メークアップ 9名) (報告者 新沼達央会員)

★ 会長の時間 : 山口 徹 会長



みなさんこんにちは。

まずは赤崎・綾里林野火災で被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて本日は IAC の佐々木先生、赤井さん、飯田さんようこそ例会にお越しいただき有難うございます。またご卒業おめでとうございます。県から授与された「はばたき賞」は受賞の基準が厳しく、スポーツ部門では成績が全国で優勝か2位にならないともらえない賞の様です。皆さんよく頑張ったと思います。お疲れさまでした。後ほどお話をよろしく願います。

ここでロータリーがこの度行った災害支援の経過についてお話ししたいと思います。

2月26日の午後、東海新報社から赤崎方面で火山噴火のような煙が上がっているのを見てびっくりしましたがまさかこんなに長引き、被害が出るとは思いませんでした。

当初、私は恥ずかしながらロータリーとして災害の支援という考えは頭にありませんでした。

大船渡 RC から連絡があってから初めてロータリーとしての支援を意識しました。

< 林野火災支援の経過報告 >

2月26日(水)

- ・大船渡 RC がお米 100K 三陸公民館に届ける (大船渡 RC の伊藤会員が避難)

2月27日(木)

- ・大船渡 RC より協力の依頼あり
- ・濱守 PG と支援について事務所で打ち合わせ
- ・今泉ガバナー補佐よりガバナーから義援金 100 万支援の連絡あり。ガバナーの意向で市役所に行くが、受け入れ態勢がまだできていないとの事。社協もまだ受け入れ態勢ができていないとの事で届け先保留
- ・大船渡 RC 伊藤会長と電話で打ち合わせ
- ・社協より YS センターのお風呂を被災者に開放するのでタオル・シャンプー・ボディソープの依頼あり  
とりあえずクラブの義援金から支援することとする。

鈴木会計理事と専決決済 (ガバナーからの義援金を充てるか検討中)

- ・大船渡 RC 伊藤会長より、避難所で炊き出しボランティアをしている飲食業組合に義援金を出したいと連絡あり (ガバナーから義援金の使い道は任される)

2月28日(金)

- ・社協にタオル 600 枚・シャンプー・ボボディソープを届ける
- ・PM 4 時大船渡 RC 事務所で打ち合わせ ガバナー事務所より大船渡 RC に 100 万振り込みあり

飲食業組合より3名来ていただき20万円渡す（ガバナー支援金より）

残りのガバナーからの支援金を40万ずつ2クラブで分ける

- ・大船渡 RC が用意した下着・毛布・トイレトペーパーを三陸公民館に届ける。（私も同行）
- ・LINE で大船渡西 RC 理事に報告

3月1日（土）

- ・夕方社協からの依頼で湿布×15箱、社協に届ける（ガバナー義援金より）
- ・大船渡 RC が気仙医師会（鶴浦会員が会長）に湿布届ける。

3月2日（日）

- ・社協にて上記の写真撮り

3月3日（月）

- ・大船渡 RC が送られてきた支援物資（毛布等）を避難所に届ける。

3月4日

- ・大船渡 RC 及び気仙沼信金担当者とタオル等の支援物資（気仙沼信金提供）を体育館に届ける

3月6日（木）

- ・被災者にお風呂を提供している大船渡温泉にシャンプー・リンス・ボディソープを送る手配（成翊光産業に依頼）

3月7日（金）

- ・久慈 RC 西村会長、増戸氏支援物資を届けに大船渡 RC クラブ事務所来訪。

他の支援物資と一緒に大船渡 RC と一緒に体育館に届ける

（鳥取西 RC よりカメムシ駆除剤の提供の話もらうが今回は保留とする）

3月10日（月）

- ・大船渡温泉にシャンプー・リンス・ボディソープ到着

3月10日付けで佐藤ガバナーが全地区に義援金のお願いの文書を出したので、これからも支援が続きます。みなさんのご協力をお願いします。

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

### 1 ガバナー事務所より

- ・山林火災に対する支援金のお願いを33地区のガバナーにお願いした旨の連絡が届いています。これに伴い大船渡 RC との合同預金口座開設のお願いも届いています。
- ・D3640（韓国）の地区大会開催案内が届いています。締め切4月10日 満席になり次第締め切り  
開催日 5月15・16日 ツアー等の案内が届いております。

詳細は事務局までお問い合わせください。

### 2 ガバナーエレクト事務所より 「会長エレクトラーニングセミナー」開催の案内が届いています。

日時 4月6日（日）10時～15時 場所 仙台育英学園高等学校 宮城野校舎  
登録料 4,000円 登録〆切 3月21日

### 3 大船渡市防犯協会連合会より 第27回「防犯ミニ作文コンクール」入賞作品集が届いています。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

青少年奉仕アワー：IAC 卒業生をお招きして

★ 顧問教諭：佐々木まゆみ先生



西ロータリークラブ例会にお招き頂き、ありがとうございます。

大船渡東高校インターアクトクラブ顧問の佐々木まゆみです。

ロータリークラブの皆さまには、日頃よりインターアクトクラブへのご支援・ご協力に大変感謝しております。

今年度は、インターアクトクラブの活動が評価され、「令和6年度第2回岩手県はばたき賞」を岩手県教育長から受けました。

これは、岩手県内の小中高で活躍している生徒や団体に贈られる賞です。私自身、勤務校で様々な部活動の顧問をしてきましたが、はばたき賞を受賞したことは初めてで、名誉なことだと周囲の方から大変喜ばれました。

令和5年度に、大船渡農業高校時代から併せて創部50年を迎えた長い地域貢献の実績と、今年度「県知事及び日赤県支部長」「大船渡警察署」「県共同募金会会長」から活動に対して感謝状が贈られそのことなどが評価の決め手になったようです。

部員は「誰かのために」何かをしたい、という純粋な思いやりを持った地道な活動をしてきました。それを見守っていて、密かにはばたき賞に推薦して下さった方がいたことを知り、感動しました。ここにいる卒業生2名は、3年間部の中心になって頑張ってきてくれました。その部員達の活動に、こちらが励まされることもたくさんありました。

現在、部員数は多くはありませんが、新年度も部員勧誘をすすめ、ボランティア委員会と協力してさらに活動をしていきます。今後ともよろしく願いいたします。

★ 赤井爽乃さん（部長）



私は、3年間沢山の活動を通して、地域との交流の大切さを学びました。特に印象に残っていることは、歳末助け合いの募金です。

歴史ある取り組みで、市内のショッピングモールなどで行われました。幅広い年代の人が募金してくれました。「ありがとう」と感謝されたときは、もっと活動に貢献したいと思いました。

これまでの活動では、地域の人に支えられながら、続けてくることが出来ました。感謝の気持ちを忘れず、卒業後もボランティア活動を続けて

行きたいと思います。

卒業後は、以前から好きだったお菓子作りを勉強し、お店を開くという夢をもって仙台の製菓学校に進学します。

★ 飯田梨乃さん（副部長）



私は、1年の時からインターアクトクラブに所属していました。

活動を通して、地域の人たちとの関わりを深めることが出来ました。

特に印象的だったのは、クリスマス会です。コロナの影響もあり、1年生の時はクリスマス会ができませんでした。

プレゼントを渡した時の子どもたちの笑顔やじゃんけん大会で楽しい時間を過ごせたことが今でも印象に残っています。

進学で大船渡を離れますが、これからも、周りの人たちを笑顔にしていく活動をしていきたいと思いをします。

卒業後は、家族が歯科医院をしている関係もあり、仙台にある歯科衛生士の学校に進学します。

今回出席ができなかった3人の部員のメッセージも読み上げてくれました。

★ 鈴木花菜さん（副部長）

3年間インターアクトクラブの活動を通して沢山の事を学びました。

最初に参加したボランティア活動は警察署前の花壇に花を植える事でした。初めての活動という事もあり緊張しましたが、ロータリークラブの方が丁寧に教えて下さったお陰で楽しく活動することが出来ました。様々な活動から、ボランティアは人助けをするだけではなく、優しい気持ちになることが出来ると知りました。

これからも地域社会の為に、ボランティア精神と国際感覚なども身に付けて行きたいと思いをします。

★ 佐藤 彩さん

インターアクトクラブの活動での思い出は、1年生で最初に参加した大船渡警察署の花壇整備です。花壇の土を掘り起こして、農芸科学科で育てた花を植えました。

地域のボランティアの方や、ロータリークラブの方と一緒に整備しました。整備が終わった後は爽快感と達成感がありました。

また、募金・献血活動の声かけが大変でしたが、協力してくださる地域の方のやさしさに触れることができました。

これからもボランティア活動を通じて地域の方と交流していきたいです。

★ 井原眞生君

私は第2登録でしたが、予定が合えば参加しました。大船渡警察署の花壇整備やクリスマス献血の呼びかけなど参加したときは、仲間や地域の方々と協力して活動できたと思いをします。

同じ活動に参加する地域の方や、ロータリークラブの方とも親睦を深める事が出来ました。

少しでも人の役に立つことをしたいと思いを、自分自身も楽しみつつ、温かい言葉をもらった際には励みになりました。

インターアクトクラブでの活動から学んだことを、これからの生活に活かしていきたいと思いをします。